

★ 【絞り込んだ大枠テーマ2つ】 ※ 基本は“食べていける”、“持続できる”儲かる農業。

① 新しい農業の発信地・松本の売込み

\* 昭和農業からの脱却と新規参入者の受入れ拡大に向けて

内容

農業人口の維持拡大、地域の活性化に向けて、産地の魅力を発信し、若い担い手を呼び込む方策の検討

方向性・手段

- ◆ 生産基盤、生活基盤の確保（農地、住宅、施設、機械、倉庫、作業場等々）
- ◆ 保守的な農業経営からの転換
  - ・ 農業のスマート化、IT化、先端技術の普及拡大
  - ・ 親と子の経営分離
  - ・ 新規参入者の積極的な受入れ
- ◆ 他産地との差別化、個性・独自色の宣伝
- ◆ ふるさと納税の活用
- ◆ 農業資源の観光利用、企業との連携

目標、取組方法

⇒ 今後の議論

② 個性を生かした中山間地の再生・活用

\* 地球環境に配慮した資源循環的な農業の実現に向けて

内容

遊休・荒廃化から農地、農村景観を保全し、農地を持続的かつ有効に活用する方策の検討

方向性・手段

- ◆ 手のかからない放牧の研究（畜種、飼料、冬場の管理、場所、繁殖、環境影響評価、収支見込み等々）
- ◆ 核になる振興作物の調査、研究
- ◆ 獣害の防止、緩衝帯の整備
- ◆ 地消地産の仕組みづくり
  - ・ 学校給食や福祉施設等への食材利用の拡大
  - ・ 消費者への啓蒙、エシカル消費の拡大
  - ・ ニーズからの組立て（消費、流通、加工、生産のサプライチェーンの構築）
  - ・ 地域の特色、独自性の発揮（有機農業、その他）
- ◆ 農山村資源の観光利用

目標、取組方法

⇒ 今後の議論